

目標達成計画

事業所： グループホーム雅の郷

作成日： 平成27年 4月 8日

市町村受理日：平成27年 4月 20日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用開始時にアセスメントシートを作成しているが、生活歴等の蓄積が不十分で更新されていない。	ご本人、ご家族に生活歴等の情報をお伺いし、常に新しいアセスメントシートを作成するよう努める。	常日頃からのご本人との会話の中から生活歴等の情報を掴み、ご家族の面会時にもどのような生活をされていたか情報をお伺いし、アセスメントシートを作成し、職員間の共通認識を図る。	1年
2		消防と連携を図り、避難訓練を実施したり、町の津波避難訓練に参加したが、幅広い地域住民への参加や備蓄品の準備ができていない。	避難訓練の際、非常連絡網の整備や地域住民への参加を図り、さまざまな災害への対応と備蓄品の確保を行う。	町内の幅広い住民に協力をお願いし、避難訓練時に参加を呼び掛ける。また、様々な災害への対応方法を職員全員で考え、新たなマニュアルを作成し、共通認識のもと備蓄品の確保を検討する。	1年
3		職員は身体拘束をしない実践に取り組んでいるが、定期的な研修を実施していなかったため、身体拘束の対象となる具体的な行為を正しく理解していない。	身体拘束の弊害、人権侵害等について学ぶ機会を設け、また具体的な行為を正しく理解し、職員間で共通認識する。	身体拘束廃止委員会を筆頭に定期的な内部研修の実施や外部研修を受講できるよう努め、職員間の共通認識の充実を図る。	1年
4		看取りに関する指針は整備しているが、今後の問題としてご本人・ご家族と積極的に話し合いを行っておらず、また、職員も看取りに関する知識が不十分である。	看取りに関するホームでの対応方針をご本人・ご家族に説明し同意を得、また、職員の知識向上を図る。	ご家族と連携を図り、ご本人を交えた十分な話し合いを行い、また、職員研修を充実し、ターミナルケアの知識や倫理観の質の向上を図る。	1年
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。